



2018年10月20日、21日 御大会の様子、心新たに折伏がんばりましょう！

慧光山 法遍寺(えこうざん ほうへんじ)について 住職 近藤道正

法遍寺は静岡県富士宮市にある「多宝富士大日蓮華山大石寺」を総本山とする日蓮正宗の寺院です。日蓮大聖人様の正しき信仰を人々に弘め、ここ愛知地域の全ての人々が真の幸せをつかむ為に、総本山第67世日顕上人が開基となつて、昭和57年6月18日法遍院として設立され、平成20年12月23日には改築され、法遍寺となりました。日蓮大聖人の出世の本懐である三大秘法の大御本尊に帰依(きえ)し、破邪顕正の布教活動をさせていただいております。

① 講中のみなさまへ

大聖人様は、わが身を七つの宝で飾ることが幸福と成仏の道であるご教示です。(御書793頁)七つの宝とは七聖財(しちしょうざい)のことで、①「聞(もん)」=正法を聞くこと。②「信(しん)」=正法を信受すること。③「戒(かい)」=非を防ぎ悪を止め、正法を守ること。④「定(じょう)」=安心立命の境界にして信心から離れないこと。⑤「進(しん)」=勤行・唱題など仏道に精進すること。⑥「捨(しゃ)」=不自惜身命の信心で自分の執情を捨て、他人のために法を施すこと。⑦「慚(ざん)」=自らを恥じることを知り向上心を失わないこと、の七つをいいます。うわべの信心とならぬよう、真剣な勤行と唱題、そして折伏をなし、体験の上に我が身を七宝に飾りあげましょう。

② 創価学会に籍を置くみなさまへ

創価学会の使命と目的について歴代会長の言葉を挙げると、戸田第二代会長は、牧口初代会長の意志を継承し、「私たちは無知な人々をみちびく車屋である。迷っている人があれば(中略)大御本尊様の御もとへ案内していくのが、学会の唯一の使命である」と述べ、第三代の池田大作もかつて、「わが創価学会は、日蓮正宗の信者の団体であります。したがって、私どもは、大御本尊様にお仕え申し上げ、御法主上人猊下に御奉公申し上げることが、学会の根本精神であると信じます」(昭和35年5月3日会長就任挨拶)と述べていました。これが設立当初の目的です。本来の目的をすてた創価学会は根無し草同然の放逸集団にして、真実の仏法を破壊するニセ宗教なのです。真実を見極めてください。お待ちしております。

③ 正しい宗教に関心のある皆様へ

人相・手相術は観相術といい、数千年前にインドに発祥したといわれます。人間の生命は、色身不二の原理から内面の悩みなどは姿かたちに表れます。わらにもすがる思いで占い師に見てもらう人にとっては、過去や現在の姿を言い当てられたりすると、すっかり信じ込み、未来のことまでも知りたいと欲求し、それを受けて占い師は、誰にでも当てはまる回答をします。日蓮大聖人は、現在はまさしく過去の結果であり、未来は現在の果報が顕われると説かれます。占い師の言葉に一喜一憂するのではなく、現在の自分が将来の幸福のために正しい因行を積んでいるかを考えなければなりません。人生を根底から幸福としたいのであれば、日蓮正宗の門をくぐっておいでください。法遍寺でお待ちしております。

第21号

法遍寺 から大切な 皆様へ

2018年11月1日

日蓮正宗 年間方針

行動の年

法遍寺・天晴寺支部活動方針

人材育成

勇猛果敢の折伏

年間実践テーマ

① 勤行・唱題で折伏達成

功德の源泉

② みんなで声かけ御講参詣

罪障消滅と

折伏成就

③ 支部総登山で育成推進

心身浄化と

功德无量

〒488-0881

愛知県尾張旭市城山町三ツ池6075-1

(TEL:0561-54-9226)

相談無料